

川崎市立川崎高等学校定時制（昼間部）における 外国人生徒等教育のための体制・仕組みづくり

Colors, Future!

いろいろって、未来。

多様性は、あたたかさ。多様性は、可能性。

川崎は、1色ではありません。

あかるく。あざやかに。重なり合う。

明日は、何色の川崎と出会おう。

次の100年へ向けて。

あたらしい川崎を生み出していこう。



川崎市

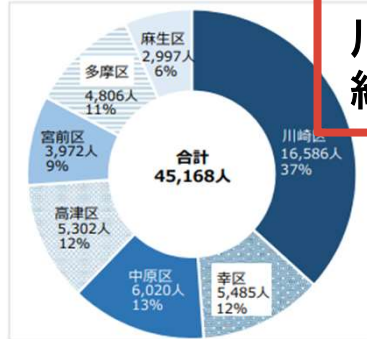
COLORS,
FUTURE!
ACTIONS
KAWASAKI 100th

川崎市教育委員会 教育政策室人権・多文化共生教育担当

1 川崎市について



区別外国人住民人口及び全市外国人住民人口における割合
(令和3(2021)年3月末時点)

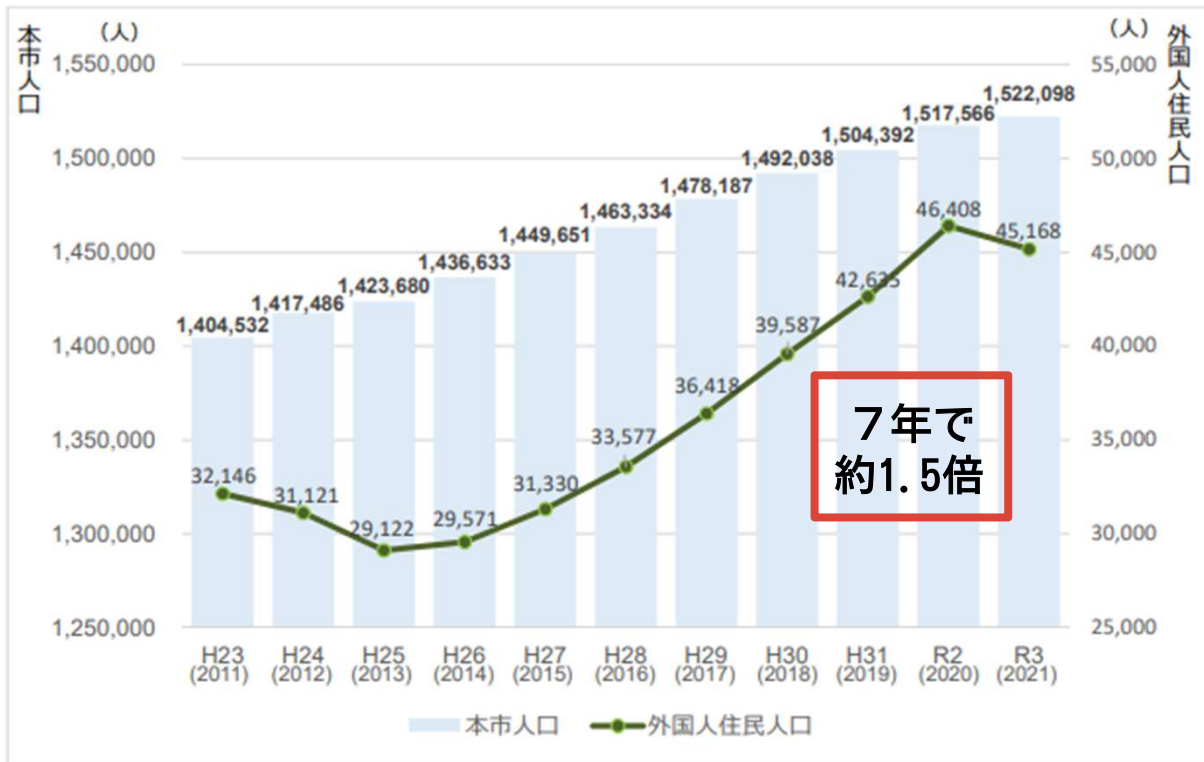


川崎区
約40%

資料：川崎市「管区別年齢別外国人住民人口（令和3年3月末日）」から作成

川崎市国際施策推進プラン第3期実行プログラム（2022.3）

本市人口及び外国人住民人口



7年で
約1.5倍

※平成23(2011)年及び平成24(2012)年については、住民基本台帳法改正前の外国人登録の数値である。
資料：川崎市「町丁別世帯数・人口」及び「管区別年齢別外国人住民人口」各年3月末日人口から作成

1 川崎市について

外国籍児童生徒数(各年5月1日現在)



1 川崎市について

日本語指導が必要な小学校児童・中学校生徒数(毎年5月1日現在)



2

川崎市立 川崎高等学校に ついて



- 全日制
普通科 中高一貫教育校
生活科学科
福祉科
- 定時制
普通科 昼間部
夜間部

3

川崎高等学校 定時制昼間部に ついて



○学校教育目標

こころ豊かな人になろう

○教育活動の特徴

その① 働きながら学べる学校

入学後、定時制での学校生活に慣れてきたら、授業以外の時間を有効に使い、社会性を身に付けるための「アルバイト」を学校としても勧めています。仕事と学業を両立して頑張る生徒を応援しています。

その② クラス単位での学習や活動

学習活動も行事参加も基本的にクラス単位で取り組みます。さまざまな活動を通して一緒に学ぶ仲間との結びつきが生まれます。

クラス担任も毎日のホームルームを通して生徒の活動をきめ細かくサポートします。

「急がない！」「手を抜かない！」「あきらめない！」をスローガンに生徒の成長に寄り添う

4

川崎高校定時制 における現在の 日本語指導



設置学科・生徒数・学級数

	1年	2年	3年	4年	計
普通科	61	59	53	65	238
学級数	4	4	3	4	15

(生徒、学級数については令和4年4月現在)

日本語指導が必要な生徒数

- ・ 1年生 8人
- ・ 2年生 4人
- ・ 3年生 3人
- ・ 4年生 1人

昼間部と夜間部の間の課外時間

1回 45分、週 4回

英語、中国語、フィリピン語が話せる多言語指導者 3名

5

川崎市 教育委員会と しての思い



☆小学校 → 中学校 → 高等学校 の
つながりのある日本語指導の必要性

☆日本語能力の向上

☆高校卒業（日本語の壁による学習のつま
ずきを取り除く）

☆卒業後の進路を見すえたキャリア形成（在
留資格の変更やロールモデルの必要性）

☆特定技能での在留資格者などとの架け橋・
自己のキャリア形成

6

来年度に向けて



☆高等学校での「特別の教育課程」開始

☆入学者選抜での「在県外国人等特別募集」
開始

(中学3年時の2月1日現在、

入国後在留期間が通算6年以内の外国籍

日本国籍を取得して6年以内)

(英国数の3教科、ルビ付き問題、

面接での平易な日本語の使用 など)

【川崎高校の定員は8名】

6 来年度へ向けて

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
1学年	現代の国語			公共			数学Ⅰ		科学と人間			体育		保健	英語コミュニケーションⅠ	情報Ⅰ		総合	LHR	
2学年	言語文化			公共			数学Ⅰ		科学と人間			体育		保健	英語コミュニケーションⅠ	家庭基礎		総合	LHR	
3学年	文学国語			地理総合			数学Ⅱ		化学基礎			体育		選択	英語コミュニケーションⅡ	芸術		総合	LHR	
4学年	論理国語			政治・経済			数学Ⅱ		地学基礎			体育			英語コミュニケーションⅡ	情報Ⅰ探究		総合	LHR	

日本語学習

7

来年度に向けて の準備



- 教育課程や日本語指導体制などの検討会
川崎高校定時制管理職、校内日本語指導担当教諭、
川崎市教育委員会教職員企画課、教職員人事課、
学校教育部指導課、教育政策室人権・多文化共生
在県枠のある高校へのサポート事業NPO
- 在県枠のある高校等の参観
- 教職員向けの研修会
 - ①外国につながりのある生徒の現状と課題
 - ②日本語指導の実際

7

来年度へ向けて の準備



平成26年文部科学省告示第1号

✓ 加える場合の例（授業時数が増加する）

各学科に共通する 必修教科・科目	総合的な 探究の時 間	選択教科・科目	日本語の能力に 応じた特別の指導	特別 活動
---------------------	-------------------	---------	---------------------	----------

✓ 一部に替える場合の例（授業時数が増加しない）

各学科に共通する 必修教科・科目	総合的な 探究の時 間	選択 教科・ 科目	日本語の能力に 応じた特別の 指導	特別 活動
---------------------	-------------------	-----------------	-------------------------	----------

7

来年度へ向けて の準備



課題

- 週20時間のうちほぼ必履修科目
- 3年生にしか選択科目がない
- 1、2年生での日本語指導の充実
- アルバイトや放課後の活動などを推奨していることから、授業時間数を新たに加えることが難しい
- 放課後に行われている日本語指導への出席率が低い

8 川崎高校定時制における教育課程

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
1学年	現代の国語			公共			数学Ⅰ			科学と人間生活		体育		保健	英語コミュニケーションⅠ		情報Ⅰ		総合	LHR	
2学年	言語文化			歴史総合			数学Ⅰ			生物基礎		体育		保健	英語コミュニケーションⅠ		家庭基礎		総合	LHR	
3学年	文学国語			地理総合			数学A		化学基礎		体育	選択		英語コミュニケーションⅡ		芸術		総合		LHR	
											体育										
4学年	論理国語			政治・経済			数学Ⅱ			地学基礎		体育		英語コミュニケーションⅡ		情報Ⅰ探究		総合	LHR		

8 川崎高校定時制における教育課程

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
1 学年	現代の国語			公共				数学		科学と人間 生活	体育		保健	英語コミュ ニケーショ ンI	情報I		総合	LHR		
2 学年	言語文化			歴史総合			数学I			生物基礎	体育		保健	英語コミュ ニケーショ ンI	家庭基礎		総合	LHR		
3 学年		文学国語		地理総合			数学A	化学基礎		体育		選択	英語コミュ ニケーショ ンII	芸術		総合	LHR			
									体育											
4 学年		論理国語		政治・経済			数学II		地学基礎		体育		英語コミュ ニケーショ ンII	情報I探究		総合	LHR			

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
1 学年	現代の国語			公共			数学Ⅰ		科学と人間生活	体育		保健	英語コミュニケーションⅠ		情報Ⅰ		総合	LHR		
2 学年	言語文化			歴史総合			数学Ⅰ		生物基礎	体育		保健	英語コミュニケーションⅠ		家庭基礎		総合	LHR		
3 学年		文学国語			地理総合		数学A	化学基礎		体育		選択	英語コミュニケーションⅡ		芸術		総合	LHR		
4 学年		論理国語			政治・経済			数学Ⅱ		地学基礎		体育		英語コミュニケーションⅡ		情報Ⅰ探究		総合	LHR	

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
1 学年	日本語Ⅰ				現代の国語		公共		科学と人間生活		体育		保健	英語コミュニケーションⅠ		情報Ⅰ		総合	LHR	
2 学年	日本語Ⅱ				言語文化		歴史総合		数学Ⅰ		体育		保健	英語コミュニケーションⅠ		家庭基礎		総合	LHR	
3 学年	実用日本語Ⅰ				地理総合		数学A	化学基礎		体育		選択	英語コミュニケーションⅡ		芸術		総合	LHR		
4 学年	実用日本語Ⅱ				政治・経済			数学Ⅱ		地学基礎		体育		英語コミュニケーションⅡ		情報Ⅰ探究		総合	LHR	



8

学校設定教科 「日本語」の 設置



2023年度からの教育課程

(日本語指導が必要な生徒へのコース)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
1学年	日本語Ⅰ				現代の国語		公共		科学と人間生活		保健	情報Ⅰ		英語CⅠ	体育	総合	LHR			
2学年	日本語Ⅱ				言語文化		歴史総合		数学Ⅰ		保健	家庭基礎		英語CⅠ	体育	総合	LHR			
3学年	実用日本語Ⅰ				地理総合		数学A	化学基礎		体育		選択	英語CⅡ		芸術Ⅰ [音・美・書]		総合	LHR		
4学年	実用日本語Ⅱ				政治・経済		数学Ⅱ		地学基礎		体育		英語CⅡ	情報Ⅰ探究		総合	LHR			



教科「日本語」の科目



取り出し授業



入り込み授業

9

学校設定教科 「日本語」の 設置



2023年度からの教育課程

(日本語指導が必要な生徒へのコース)

【 教科 日本語 】

・日本語Ⅰ・Ⅱ

→日常で幅広く使われる日本語が理解できる力を目指します。

[目標]日本語能力試験「N3」

・実用日本語(Ⅰ・Ⅱ)

→進路決定に必要な情報の読み取りや書類の作成ができる力を目指します。

[目標]日本語能力試験「N2」

9

学校設定教科 「日本語」の 設置



2023年度からの教育課程

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
1学年	日本語Ⅰ			現代の国語		公共		科学と人間生活		保健	情報Ⅰ		英語CⅠ		体育		総合		LHR	
2学年	日本語Ⅱ			言語文化		歴史総合		数学Ⅰ		保健	家庭基礎		英語CⅠ		体育		総合		LHR	
3学年	実用日本語Ⅰ			地理総合		数学A		化学基礎		体育		選択	英語CⅡ		芸術Ⅰ [音・美・書]		総合		LHR	
4学年	実用日本語Ⅱ			政治・経済		数学Ⅱ		地学基礎		体育		英語CⅡ		情報Ⅰ探究		総合		LHR		

【取り出し授業】

→別室で易しい日本語を用いて、授業を進めていきます。

9

学校設定科目 「日本語」の 設置



2023年度からの教育課程

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
1学年	日本語Ⅰ				現代の国語		公共		科学と人間生活		保健	情報Ⅰ		英語CⅠ	体育	総合	LHR			
2学年	日本語Ⅱ				言語文化		歴史総合		数学Ⅰ		保健	家庭基礎		英語CⅠ	体育	総合	LHR			
3学年	実用日本語Ⅰ				地理総合		数学A	化学基礎		体育		選択	英語CⅡ	芸術Ⅰ [音・美・書]	総合	LHR				
									体育											
4学年	実用日本語Ⅱ				政治・経済		数学Ⅱ		地学基礎		体育	英語CⅡ	情報Ⅰ探究	総合	LHR					

【入り込み授業】

→平常の授業に日本語を支援する教員が入り、学習をサポートしていきます。

10

その他の 支援体制



- 日本語学習コーディネータ教員の配置
(常勤・非常勤)
- 多文化共生コーディネータの派遣 (週2日)
(在留資格等を含めたキャリア支援、通訳翻訳、生活・学習支援、情報提供、日本語指導や多文化共生に関わる研修、教育相談等を教員と協働して行う)
- 現在の放課後日本語指導の活用
- 在県枠以外で入学する外国につながるのある生徒にも日本語指導を行う
(日本語プレイスメントテストの実施)
- 在県特別募集に特化した学校説明会の実施

COLORS,
FUTURE!
ACTIONS
KAWASAKI 100th

川崎市立川崎高等学校定時制（昼間部）における 外国人生徒等教育のための体制・仕組みづくり

Colors, Future!

いろいろって、未来。

多様性は、あたたかさ。多様性は、可能性。

川崎は、1色ではありません。

あかるく。あざやかに。重なり合う。

明日は、何色の川崎と出会おう。

次の100年へ向けて。

あたらしい川崎を生み出していこう。



川崎市

川崎市教育委員会 教育政策室人権・多文化共生教育担当